

# ちがさき・さむかわこどもファンド 通信

2023年10月8日発行

認定特定非営利活動法人NPOサポートちがさき

★ ちがさき・さむかわこどもファンドはこどもたちのチャレンジを応援します ★

後援:茅ヶ崎市・茅ヶ崎市教育委員会・寒川町・寒川町教育委員会

## Topic 1 2年目の活動が始まりました！

昨年度始まった「ちがさき・さむかわこどもファンド」、その2年目の活動がスタートしました。

まず、活動団体とこども審査員の募集が4月15日から6月10日まで行われました。その結果、活動団体に13団体、こども審査員に5名の応募がありました。活動団体は次のTopicを見てください。こども審査員は高校生1名、中学生1名、小学生3名で、今年度はこの5名で審査やこどもファンドに関連した活動を行うことになります。

募集期間の最中には、5月7日と5月13日に「ちがさき・さむかわこどもファンド説明会」も行われ、こどもファンドに関心のある方や応募しようかと考えている方の参加がありました。

大人アドバイザーは昨年度と変更はなく、引き続き早稲田大学教授の卯月盛夫さんを始め5名の方に勤めていただきます。



今年度のこども審査員の皆さん

## Topic 2 7月16日公開審査会を開催しました

応募締め切りから公開審査会までの間に、応募してくれたグループと事務局の間で活動内容や予算についてヒアリングやアドバイスが行われました。7月16日の公開審査会は市役所分庁舎6階のコミュニティホールで13時から行われました。昨年と違って広い会場だったので、たくさんの方に来ていただきました。茅ヶ崎市長佐藤光さんからも応援の挨拶をいただきました。その後13グループが活動内容をプレゼンし、それに対してこども審査員が質問しました。そして、どのグループに助成金を出すかをこども審査員が投票し、10グループに助成することが決まりました。13グループすべての審査が終わるまで4時間もかかりましたが、最後まで子どもたちは真剣そのものでした。助成が決まった10グループの発表内容を紹介します。

### ①ゴミをなくそうチーム

まちにゴミがあるのを見て、いやだなと思ったり、ぴかぴかなまちがいいなと思ったので、まちをきれいにするために、ポスターをつくって貼りに行きます。貼る場所は、意見箱を置いて、ゴミが多い場所をアンケート用紙に書いてもらって、その場所に貼りに行きます。



## ②キッズだかし店

こどもたちがだかし屋のお店を開くことによって、恥ずかしがり屋のこどもも来られるようになり、仲良くなれると思います。キッズだかし店で茅ヶ崎のこどもたちのコミュニティができるといいなと思います。お店は10回くらい開きたいです。最後に、集まったお金をこどもファンドに寄付したいと思います。



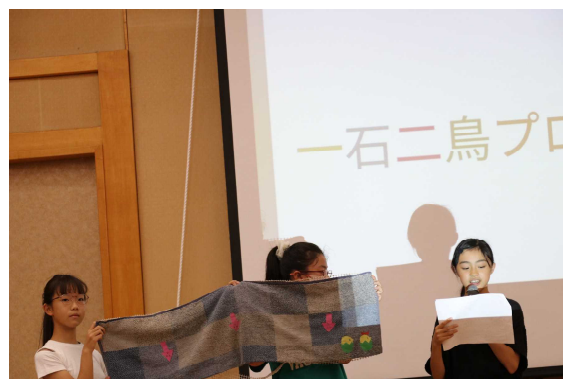
## ③茅ヶ崎しぜんたい

去年は茅ヶ崎のいろいろな公園に看板を設置して、自然を大切にしてもらおう活動をしました。今年は、ミツバチの動画を撮ってYoutubeで公開して、ミツバチの大切さや茅ヶ崎の自然の大切さを訴える活動をしたいと思っています。この活動を知ってもらうことで、自然を大切に思う人が増えるといいと思います。



## ④一石二鳥プロジェクト

去年、私たちが5年生のときに始めたプロジェクトです。具体的には、渡り廊下はこのピーちゃんマットを置き、風で校舎内に入ってくる砂や葉を防ぎました。ピーちゃんマットは使い終わったバスタオルで作ります。学校以外にも、小和田公民館、松浪コミュニティセンター、地域のお店などに置いてもらい、地域を巻き込んだプロジェクトにしたいと思います。



## ⑤Satoyamacleanガイド

里山公園を多くの人に知ってもらうために、ワークショップやガイド、そしてお昼には小学校の給食を味わってもらうことを考えました。ワークショップは、小出に落ちているものや落ちている花や落ち葉を利用して、みんなが作りたいものを作ります。ガイドツアーは、里山公園についてガイドをして、知ってもらう活動です。みんなに自然を知ってもらうために、一生懸命ガイドをします。ガイドツアーで疲れたところで、懐かしい小学校の給食を提供する予定です。

## ⑥スタンプなぞとき七福神

中高年の方も子連れの方も小さい子も楽しめる七福神めぐりを提案します。小出七福神めぐりは10kmくらいあるので、小さい子用の半分コースを作ろうと思っています。マップはこども用と大人用を分けて作り、スタンプはアプリで作ります。コースをまわったらカードを渡し、カードをもらった人は里の家でお汁粉を食べられるようにしたいと思います。

## ⑦里山公園お祭りグループ

里山公園にもっと人が来るように、みんな元気になるようなお祭りをしたいと思います。運動が好きな人も嫌いな人も楽しめるよう、パン食い競争と宝探しと野菜ピタリ350グラムゲームを企画しました。パン食い競争のパンは、小出小の近くの作業場で小出地区のシンボルマーク入りのパ

ンを焼いてもらいます。宝探しは、マップを見ながら探してもらいます。宝箱の中の景品は手作り景品を考えています。350グラムは人間が一日に必要な野菜です。小出地区の野菜を使い、350グラムぴったりの人には小出地区の野菜をあげることで、小出地区の野菜も知ってもらいます。

## ⑧小出ボーイズ

ひがん花ロードで、ベンチが一カ所に集まっていて休みたい人が休めないのもっとほかの場所にベンチがあった方がいいと考えました。それと、スマホで写真を撮りたい人のために、写真台を作ろうと思いました。また、オリジナルキャラのキーホルダーと缶バッチも作ろうと思います。こうして、もっと多くの人にひがん花ロードを知ってもらいたいです。

## ⑨TIGASAKISIHAKUBUTUKAN

茅ヶ崎市の博物館にあまり人が来ていないのは、あまり知られていないからだと考えて、多くの人に知ってもらうために、博物館の人と相談しながらプロジェクトを進めています。私たちがデザインしたオリジナルバッグを作ったり、曲玉(まがたま)を作るワークショップをしたり、博物館のアプリ「てくてく探偵茅ヶ崎」に私たちが作ったコースを入れたり、博物館を風船などで飾ったりする予定です。

## ⑩ECC～ほこりからほこりに

私たちECC(East Clean Committe=東中整備委員会)は掃除を「楽しく学べる掃除」と考えて活動しています。整備委員で話し合い、学校には多くの改善点があることに気づき、私たちが何とかできないかと考えてこの活動を始めました。SDGsとリンクさせて、「環境にやさしい!“みんな”でできる校内清掃・活動」を目標として、掃除のプロの人に教えてもらいながら普段掃除できな場所をきれいにしたり、環境に良い石けんづくりのワークショップをしてみんなに関心を持ってもらうと同時に作った石けんで掃除をしたりします。



## ◆こども審査員による公開協議と審査結果

各グループの発表とこども審査員による質問とその答えを受けて、こども審査員による投票が行われましたが、過半数の「いいね」をもらったグループが少なかったため、再質問が行われました。長い協議の結果、最終的に上の10グループへの助成が決まりました。



審査の様子→

## Topic 3 公開審査会を終えて

メッセージボードには参加者からのたくさんの応援コメントが貼り付けられていました。そして、活躍してくれたこども審査員からも貴重な感想が寄せられました。それらの一部を紹介します。

・子どもたちが茅ヶ崎寒川の為に自分たちができることを一生懸命考え提案してくれていることがとっても大人としてうれしかったです。

・色々な性格の子があつまる。明るくて楽しい場所を作る最高の活動だと思います!私もいつてみたいと思えるわくわくする活動ですね。応援しています!

・活動のきっかけを説明していて、とても分かりやすかったです。がんばってほしいです。おうえんしています。かんきょうのことをすごいかんがえている。

・こども審査員をすることで、ひとつの物事に対して、ふかんして見れるようになったと思います。たとえば、一見内容がよさそうな提案でも申請額が予算に見合っていなかったり、よく考えてみると大きな欠点があったりと、「いいな」と思っても、「では予算はどうだろうか」「違う視点はないか」など、多くの視点で課題解決を考える重要さを知ることができました。



公開審査会終了後の記念写真

## Topic 4 こどもファンド・今後の予定

各グループはすでに本格的な活動を始めています。こどもファンドのスタッフや大人アドバイザーはこどもたちの活動を見守ったり、アドバイスをしたりして支えています。そして、最後に活動発表会が行われます。子どもたちがどんな活躍をするか、楽しみです。

活動発表会

3月16日(土) 茅ヶ崎市役所分庁舎6階コミュニティホール

### ◆「ちがさき・さむかわこどもファンド」への寄付のお願い

「ちがさき・さむかわこどもファンド」は、こどもが考えたグループ活動の目標・内容や計画・予算を公開審査会の場で発表して質疑応答を行い、「こども審査員」が助成すると決めた活動に、当法人が最大5万円の活動資金を提供する民間初のファンドです。

この仕組みを安定して継続的なものにするために、こどもたちへの応援の気持ちを、ぜひ寄付としてお寄せください。多くの方々に資金的なご協力・ご支援をいただきたいと思います。

助成金総額: 2022年度…389,672円 返納額140,228円(こどもファンド積み立て)  
2023年度…457,510円

こどもファンドの活動はそれだけでなく、こどもへの熱い思いをもった大人アドバイザーやサポーターの方々と一緒にこどもの活動の伴走支援も行っています。

【発行元・問い合わせ先】 認定特定非営利活動法人NPOサポートちがさき

TEL: 080-6255-7546 Mail: sapochiga70@gmail.com

URL <https://sapochiga-mirai.com/childrens-fund/>

